

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	239300180
事業所名	グループホーム ジョイフル布袋

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	法人で自治会に加入している。民生委員、区長にホーム通信を毎月郵送し交流を深めている。また法人でブログを活用し、行事等活動の様子を発信し地域への認知度を高めている。敷地周辺の公道の清掃活動を行い、通りすがりの地域住民と挨拶を交わし日常的な交流を図っている。地域住民からの介護相談に対応しアドバイスする等、専門知識を活かし地域貢献に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	推進会議は年6回実施し、区長、民生委員、市担当者、包括担当者、家族を構成員として運用されている。今年度は感染対策の下対面での開催を実現し、直接意見交換をして交流を深めている。事業報告、事故報告、地域情報の収集を行い、意見や要望、アドバイス等は議事録にて職員へ周知し、サービス改善に反映する仕組みがある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市高齢生きがい課には、介護保険更新等の手続で出向く機会がある。何かあれば電話で相談して、問題解決、運営向上に繋げ協働関係を築いている。市町村主催の研修の案内がメールで届き、必要に応じて参加できる環境を整えている。包括とは離設、徘徊に関する相談をして、地域としての取り組みを話し合い困難時に向けての協力関係を深められた。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月「ほてい通信」を発行し、利用者の様子を伝え家族の信頼や安心に繋げている。また電話や面会時に話をする時間を作ったり、家族向けアンケートを実施し、より細やかに個人の要望を把握し、サービスに反映する様に努めている。家族からはコロナ禍での対応に「有難う」と感謝の言葉が寄せられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価			○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								